



楽し、たのし！進む、すすむ！励む、はげむ！  
**われらの弦巻中学校**

学校だより発行日 令和6年 12月25日

第8号 世田谷区立弦巻中学校長 加藤ユカ



「人権週間」(12月4日～12月10日)によせて

加藤 ユカ

12月もあっという間に後半になり、冬将軍の到来。やっと冬らしい季節になってきました。今まで温かい日が多かったのが、当たり前冬の寒さも妙に厳しく感じます。さて、12月25日は、終業式です。終業式には、待ちに待った通知表が担任の先生から一人一人に渡されます。通常学級の生徒が受け取る2学期の通知表は、今までと少し違うところがあります。『総合所見』がありません。今年度からなくなりました。2学期には、教育相談(三者面談)があるので、その際、直接担任の先生から2学期の良かったことやがんばったこと、課題やアドバイスなどについてお話があったと思います。それが2学期の総合所見となります。いつもより少し早めの総合所見を受け取ることになりましたが、2学期の自己反省にも生かし、3学期の目標につなげてください。忘れてしまった人は、もう一度担任の先生に聞いてください。また、A～C の評価、1～5段階の評定については、各教科の2学期の学習面での成果です。冬休み・3学期以降の学習の取組につなげてください。3年生は、いよいよ自分の進路先を決めて、そこに向かって一直線です。この冬休みは努力あるのみです。健康面でも気を付けてください。早寝早起き、バランスある食事を心がけましょう。1・2年生は、3学期に向けて、さらに進級に向けての準備期間中です。課題もできていますが、ゆっくりとする時間も作ってください。おうちのお手伝いもしっかりとしてください。皆さんにとって、充実した冬休みになりますように願っています。1月8日始業式で、元気な顔を見せてください。

今年度の学校だより第6号で今年のノーベル平和賞「被団協」受賞のことを載せました。覚えていますか。ノーベル平和賞の授賞式は、12月10日にノルウェーのオスロで行われました。代表委員の田中熙巳さん(92)、田中重光さん(84)、箕牧智之さん(82)の3人が登壇し、メダルと賞状を受け取りました。その後、13歳のときに長崎で被爆し、伯母や伯父など5人の親族を亡くした田中熙巳さんが演説を行いました。

田中さんは「ウクライナ戦争における核超大国のロシアによる核の威嚇など『核のタブー』が壊されようとしていることに限りない悔しさと憤りを覚えます」としたうえで、「核兵器は一発たりとも持つてはいけないというのが原爆被害者の心からの願いであります」と述べられました。そして、「想像してみてください。直ちに発射できる核弾頭が4000発もあるということ。広島や長崎で起こったことの数百倍、数千倍の被害が直ちに現出することがあるということ。みなさんがいつ被害者になってもおかしくない、加害者になるかもしれない状況がごぞいます。核兵器をなくしていくためにどうしたらいいか、世界中のみなさんと共に話し合い、求めていただきたい」と力強く、そして静かに訴えられました。最後に「人類が核兵器で自滅することのないように、そして、核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めて共に頑張りましょう」と述べ、およそ20分間の演説を終えると、会場は大きな拍手に包まれました。私も演説を見ていて涙があふれて止まりませんでした。ホテルに戻られた田中さんは、「大事なのはこれからで、次世代の人たちは自分で考えて行動してほしい」と話していたそうです。

さらに、今回は「高校生平和大使」の長崎、広島、熊本の代表4人が一緒にオスロに行きました。長崎県の被爆3世の大原悠佳さんは、「なぜ被爆者の方々がいま、ノーベル平和賞を受賞したか、なぜ私たちが活動をするのか、その意味を認識できました。被爆者の声を聞き、その声を未来や世界に残し、核兵器も争いもない世界を今を生きるすべての人とともに作っていくべきだと感じました」と話していました。同じく、長崎県の被爆3世の津田凜さんは、「オスロで私の大好きな長崎の79年前の話が聞けるとは、1年前には思ってもみませんでした。授賞式では涙を流している人もいて、私たちは被爆者の心を受け継いでいかなければならないと改めて思いました」と話していました。広島県の甲斐なつきさんは、「田中代表委員の『10年後には被爆者が何人残っているかわからない』ということばが特に印象に残りました。私自身もすでに亡くなった被爆者の曾祖父や曾祖母がいるので、被爆者の思いや怒りをどう後世につないでいくかが課題として見えた貴重な経験でした」と話していました。熊本県の島津陽奈さんは、「鳥肌の立つような授賞式で、日本被団協の方の核兵器廃絶への強い願いや思いを生で感じ、私たち若い世代が引き継いでいかなければならないと強く実感しました」と話していました。今、弦巻中学校の生徒が取り組んでいる「人権・平和学習」も、この被団協の思いにつながっていくのだと思います。弦巻中学校で学んできた、今学んでいる、これから学んでいく「人権・平和学習」を、一人一人が誇りと自信にして、この取り組みをしっかりと続けて欲しいと思います。

もうひとつのノーベル賞を紹介します。

日本のアニメを代表する映画監督の宮崎駿さんが「アジアのノーベル賞」と呼ばれる『マグサイサイ賞』を受



賞しました。マグサイサイ賞は、飛行機事故で在任中に死去された第7代フィリピンの大統領のラモン・マグサイサイ氏を記念して1957年に創設された賞で、アジアの平和や発展に尽くした人や団体に贈られています。受賞理由は、宮崎氏がアニメ制作会社「スタジオジブリ」の共同設立者として、数多くの作品を制作し、その上で、環境保全や平和といった難しい問題をテーマとして取り上げ、子どもでも理解できるような作品を作ったことを挙げていました。ここで、私が知って欲しいことは、宮崎監督が賞をとったことだけではなく、宮崎監督の受賞メッセージの内容です。監督は、太平洋戦争中、旧日本軍がマニラの市街戦で多くの民間人（軍人ではない人たち）を虐殺したことに触れて、日本人は、このことを忘れてはならないのです」と訴えました。フィリピンはアメリカの統治下におかれていましたが、12月8日未明の真珠湾攻撃後、フィリピンに上陸、翌年1月マニラを無血占領しました。その後、太平洋戦争末期、アメリカがフィリピン奪回のため、マニラに攻め込み、日本軍は抵抗し、1945年2月3日から約1か月マニラ市街での戦いが続きます。日米の戦いに巻き込まれてマニラ市民10万人が亡くなったと言われているのです。

被団協のノーベル賞受賞も宮崎監督の受賞も、キーワードは「忘れない！！」ということです。私は、今を生きる私たちが、過去に起こった事実（加害・被害）をしっかりと理解し、忘れないで行動することが、人権を守り、平和な世の中を創っていくための最善の道なのだと思います。弦巻中の人権・平和学習は、そのための取組であることを忘れないでください！！

さて、12月4日～11日までは、人権週間でした。また、12月10日は「人権デー」となっています。この日がなぜ人権デーとなったか？それは、昭和23年（1948年）12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。この採択日である12月10日を、「人権デー（Human Rights Day）」と定めたのです。日本でも法務省の人権擁護機関は、人権デーを最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を「人権週間」と定め、昭和24年（1949年）から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。東京都では「インクルーシブシティ東京」をあげ、弦巻中学校でも、「人権週間」に今年度も図書室と連携して、読む人権「まんがのセリフから読み解く人権」を開催しました。昨年も行いましたが、東京都人権啓発センターから人権に関するまんがをお借りしての開催です。手に取って見た人はいますか。これからも、様々な人権課題に触れ、正しい知識をさらに身に付けていって、自他ともに大切にできる、どんな時でも人権を大切にできる「優しいっばい弦巻中」生になって欲しいです。

最後に、今年度制作された「インターネットと人権」をテーマとした人権啓発ポスターとこのポスターを制作された方のメッセージを紹介します。

インターネットの到来により誰でも手軽に発言ができるようになり、時に無責任で心無いことばや行動が行き交い、傷つく人の数も増えてしまいました。子どもの頃、人前で意見を述べることは緊張が伴い、勇気の要る行為でした。みんなに見られるし、反対されるかもしれない。それでも「自分自身のことば」として考えを伝えることが、「責任」の意味を知る第一歩だったのかもしれない。リアルな場で手を挙げて発言することも、チャットやSNSなど含むインターネット上での書き込みも、本来は同じ意味を持つはず。インターネットの世界の入口にいる子どもたちも、その世界にすっかり慣れてしまった大人たちも。人に意見を述べることの「大きさ」と、そこに伴う「責任」について、自分ごととして具体的に想像し、改めて考える機会になることを目指し、このポスターを作成しました。



アートディレクター：宮島 依子（みやじまよりこ） イラストレーション：近藤 小春（こんどうこはる）

## 〇I 組合同マラソン大会 11月26日（金）

今年度も世田谷総合運動場とその周辺をコースに、8校合同マラソン大会がありました。大会では、1.5kmコース、3kmコース、5kmコースありますが、I組では、一人一人自分で決めた距離（コース）に出場しました。自分で決めた目標を達成するために、体育の授業で、コソコソと練習を重ねてきました。

1日延期されたマラソン大会当日の朝は、雲一つない快晴の空でした。弦巻中のさんとさんが選手宣誓をしました。

出場した選手は、最後の最後まで粘り強く頑張り、練習を上回るタイムで、全員がゴールしました。走っている人はもちろんですが、応援も例年以上に素晴らしく、大会をI組全員、精一杯頑張りました。3キロメートル出場したさんが6位に入賞しました。出場した全員が完走賞、ほぼ自己ベスト更新することができました。最後の最後まで全力で走る姿、仲間を応援する姿に、感動しました。

当日は保護者の皆さまも全力で応援ありがとうございました。次の月曜日、教室で表彰式を行いました。みんな誇らしげな表情でした。3年生にとっては、最後のマラソン大会。3





年間よく頑張りました。1・2年生は、「来年も頑張る！！」と新たな目標をもった表彰式でした。お疲れ様でした。

### ○防災講演会&防災訓練と避難所運営訓練 12月11日(土)

毎年、12月の土曜授業日に弦巻中学校では、防災講演会、防災訓練、避難所運営訓練を行なっています。今年も昭和女子大学教授清水先生をお迎えして「防災と人権」をテーマに講演会を行ないました。災害が起きたときに守られるべき3つの人権のお話、避難者やペットの受付、水を運ぶ、マンホールトイレの組み立て、小学生と一緒に遊ぶなど、避難所で中学生にできる活動の紹介、スフィア基準のこと、



防災訓練や防災講演会を通して、防災や減災に関する知識や技能の習得することは重要であること、TSAは、そのリーダーとなることなど、TSAの価値を改めて学ばせていただきました。

2・3時間目は、1年生とI組は防災訓練を行いました。今年は体験コーナーも5つの種類を行いました。例年行っているスタンドパイプ、初期消火、煙中訓練に加えて、応急処置、東日本大震災の動画視聴を加えました。どの訓練も、災害時に備えた大切な訓練です。



午後の避難所運営訓練のために、TSAのメンバーは、弦和会役員の皆様のアルファ米のカレーライスをお腹いっぱい食べました。そして、TSAのオレンジ色のベストを身に付けて、2時からの合同訓練に参加しました。地域の一員となって、各班に分かれ、中学生にできることを考え、自主的に動いていました。反省会でも、班の代表として、発表もしてくれました。3年生も5人参加してくれました。地域ボランティアの研究を行っている大学生から最後にインタビューを受けました。世田谷区の中学生でTSAのような活動をしている学校はあまりないそうです。この活動も弦中の誇りの1つですね。これからも続けていって欲しいと思います。



3年生も5人参加してくれました。地域ボランティアの研究を行っている大学生から最後にインタビューを受けました。世田谷区の中学生でTSAのような活動をしている学校はあまりないそうです。この活動も弦中の誇りの1つですね。これからも続けていって欲しいと思います。

### ○I組ボロ市事前学習12月13日(金) & ボロ市見学 12月16日(月)

I組では、毎年地域学習&お買い物学習の一環として、ボロ市見学に行っています。今年もボロ市の事前学習として、『松丘みんなの会』の皆さんにきていただき、紙芝居をしてもらっています。ちゃちゃとまんまるという2匹の猫と猫仙人がでてくる「ボロ市」「和尚さんのねこが殿を招く」と、「下馬の大蛇騒動」のお話でした。2・3年生は、昨年度のことをしっかりと覚えている人もいました。今年の紙芝居の読み聞かせには、サプライズで校長先生も出演しました。気が付いた人もいたようです。(笑)



16日(月)いざボロ市へ。今年は、人数も増えたので、5グループに分かれて見学&お買い物を行いました。ボロ市がはじまる9時に学校を出発し、まずは、ボロ市通りを隅から隅まで見学して、お買い物学習にうつりました。食べ物を売る屋台もたくさんでいていました。ボロ市名物アツアツのシャオピン(焼餅)やソフトクリーム、フライドポテトなどを買って食べた人もいました。11時に代官屋敷で集合した時には、嬉しそうに買ったものを見せてくれました。約2時間半歩き続けましたが、みんなとても楽しそうでした。



ボロ市は、たくさんの弦中生たちが訪れる地域イベントです。楽しいのでつい帰りが遅くなり、危険に巻き込まれないように、毎年、弦和会校外委員と係の保護者の皆さんが、パトロールをしてくださっています。大変寒い中ありがとうございました。

1月15日16日もボロ市が開催されます。引き続きよろしくお祈りします。

### ○留学生の話聞く会 12月13日(金)

1年生では、毎年、駒澤大学の留学生のみなさんに来ていただき、「留学生の話聞く会」を行っています。今年度は、台湾、韓国、フランス、アメリカ合衆国、の4カ国6名の留学生の皆さんにお越しいただきました。

「留学生の話聞く会」は「世界の様々な国の留学生の話聞き、その国の事情を知ることで世界への視野を広げる。異文化理解を深め、国際社会の一員としての自覚を育む。」ことを目的としています。昨年度より人権尊重教育推進校として、人権課題についても考えられるようにしました。事後学習では、感謝の気持ちと学んだことをお礼のお手紙に綴りました。私たちの住んでいる世田谷区は、様々な国の人たちが住み「多文化共生社会」の実現を目指しています。世田谷区在住の外国人の方もたくさん見かけます。また、世田谷区を訪れる外国人もとても増えています。(ボロ市、豪徳寺の招き猫見学など)留学生講師のみなさんのお話を通して、他の文化を理解し、さらに世界に視野を広げ、差別や偏見がない誰にとっても住みやすい世の中を積極的に作っていきましょう。



### ○第14回世田谷子ども駅伝2024 12月1日(日)

世田谷総合運動場で、今年も世田谷子ども駅伝が開催されました。弦巻中生は、小・中学生の部「優郷の学舎+チーム」、中学生の部「弦巻中学校陸上競技部チーム」が出場しました。

小・中学生の部では、男女ダブル優勝。女子4連覇、男子3連覇です。「子どもたち一人一人が自己新記録の走りで行った。本当に頑張りました。補欠の子も含め全力で応援している姿が感動的でした！」と松丘小学校の臼井校

長先生からのメッセージをいただきました。中学生の部では、男子Aチームが第5位に入賞しました。今年初出場の女子は、優勝でした。出場した選手の皆さんはもちろんですが、駅伝に関わったすべての児童・生徒の皆さんお疲れさまでした。そして、おめでとうございます。

**○ダンス発表会 2・3年生：12月23日（月） 1年生：12月24日（火）**

今年度も待ちに待ったダンス発表会が開催されました。今年、3年前「弦中ダンスプロジェクト」でプロのダンサーARATAさんに作ってもらった「弦中校歌ダンス」が、ブラッシュアップされました。1年生のダンスの授業には、ARATAさんが1時間だけ来てくださって、ブラッシュアップされた校歌ダンスを直接教えていただきました。1年生はグループで校歌ダンスをアレンジして、決めポーズや隊形などを工夫して自分たちのダンスナンバーを創り上げました。同じダンスは一つもありませんでした。2年生は、校歌ダンスに自由曲を加えて、グループごとに個性あふれるダンスを作りあげました。また、I組も発表会に参加して、I組ならではの校歌ダンスをフルバージョンで踊りまわりました。当日は、2年生の副籍の生徒さんも、I組に混ざって元気よく踊りまわりました。見ている人みんなを感動させてくれました。



3年生は、各クラスで、弦中校歌ダンスを入れて、テーマのある1つのダンスを創り上げました。どのクラスも自分たちで決めたテーマで、グループごとに練習を積み上げていきました。一つ一つの個性あふれるグループダンスが集まって、クラス全体で素晴らしい1つのストーリーを創り上げていました。

どの学年の発表会でも、他のクラスの大きな拍手や声かけが、個性あふれる素敵なダンスを最高に盛り上げていました。平日にもかかわらず保護者の皆様のご参観もたくさんありました。ありがとうございました。今年最後の学年行事・ダンス発表会も最高の思い出になりました。12月25日～翌1月7日まで、弦巻中 YouTube チャンネルの限定公開で、ダンス発表会が再び鑑賞できます。冬休み中のお楽しみに！！

**<来月の予定>**

令和6年（2024年）ももうすぐ終わります。今年の弦巻中学校は、校庭に仮囲いができて仮校舎の建設がはじまりました。今学期も保護者・地域の皆様には、たくさんのご支援・ご協力をいただきました。ありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願いたします。また、地域の皆様には、昨年度お伝えいたしました、来年からの年賀状を遠慮させていただくこととしました。ご了承ください。  
※人権教育の一環として、毎月人権に関わるカレンダーを掲載します。

12月・1月の予定	
12月25日（水）終業式	
26日～1月7日 冬季休業日	
1月 7日（火）成績一覧表委員会 冬季休業日終	
8日（水）始業式	
9日（木）避難訓練	
10日（金）安全指導	
11日（土）～15日（水）学校公開期間	
11日（土）道徳授業地区公開講座 生徒会サミット	
15日（水）専門委員会	
15日～21日 防災とボランティア週間	
17日（金）防災とボランティアの日	
17日（金）学校運営委員会	
18日（土）世田谷区ガリレオコンテスト	
23日（木）学校関係者評価委員会	
25日（土）世田谷区ビブリオバトル	
26日（日）都立高校推薦入試	
27日（月）「せたがや探究的な学び」メッセ 都立高校推薦入試	
29日（水）連合展覧会開始	
1月最終日曜日 世界ハンセン病の日	
31日（金）校外学習（2年）都立高校推薦入試発表	

人格の完成をめざして ○礼節  
 節度を守り、礼儀正しくしていますか？  
 ・自分から、気持ちの良い挨拶、言葉づかいをしよう。  
 ・「ありがとうございます。」「すみません。」「お願いたします。」「失礼します。」

<本校のホームページをご覧ください。http://school.setagaya.ed.jp/ttsuki>  
 学校日記は携帯電話からもアクセスできます。右のQRコードが携帯サイトです。  
 携帯サイトは、緊急のご連絡を掲載することもあります。ご利用ください。  
 携帯では通信費がかかります。  
 今年度も、HPを充実させてまいります。よろしくお願いたします

